

三重創生ファンタジスタ資格 紹介パンフレット



三重創生ファンタジスタ資格とは

三重県は全国2位の経済成長率(※)を誇り、とくに製造業を中心とした生産力の向上や周辺産業の創出に対して、若い優秀な人材を求める声が高まっています。伊勢湾に育まれた海の幸や南北に長い地勢から生まれる山の幸、日本人の心の拠り所である伊勢神宮や世界遺産・熊野古道、自動車産業の夢の舞台である鈴鹿サーキットやMRJに代表される航空宇宙産業など、数多くの地域資源をいかにして産業に結び付けるかの地域イノベーションが期待されています。 ※2009-2018 県民経済計算より

文部科学省「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」における三重県での取組みとして、三重県内の全高等教育機関(四年制大学、短期大学、高等専門学校)と県内企業、自治体が協力してこれらの地域イノベーションに貢献する人材「三重創生ファンタジスタ」を養成しています。学生たちは地域について学ぶ授業やイベントなどを通し、課題解決能力やリーダーシップ、コミュニケーション力を現場で身につけ、地域で活躍する人材を目指しています。

『三重創生ファンタジスタ』とは・・・



状況や事態を的確に把握し、複眼的な視点から柔軟で想像力と創造力に富んだ発想や思考ができ、行動力とリーダーシップを発揮しながら、周りの人と協働できる人材

現在、この資格には下図のように3つのクラスがあります。三重創生ファンタジスタ資格を取得した学生は、段階的にステップアップし、地域に貢献するための知識や行動力が養われます。これらのプログラムにより様々な科目で三重を学んで、三重の課題に取り組む意欲の高い学生を養成しています。

地域の課題に応える三重創生ファンタジスタへ

エキスパート

高度な社会人基礎力を備え、地域課題の解決に主導的に取り組み、
地域イノベーションを創出することができる

アドヴァンス

ベーシックで得られた地域への深い知識に加えて、地域が抱える固有の課題
(食と観光分野、次世代産業分野、医療・健康・福祉分野)
に対して、他者と協働して解決策を提案することができる

ベーシック

三重県の歴史・文化・産業等の特徴を理解し、地域が抱える課題に対して深く関心を持ち、
主体的な活躍を期待できる

本パンフレットでは、各高等教育機関がどのような学生を養成しているのかを紹介します。

資格証書を持った学生が就職活動を開始



人事担当者様へ

三重創生ファンタジスタ資格を取得する見込のある学生が H30 年度から就職活動を始めます。履歴書やエントリーシートに「三重創生ファンタジスタ資格」と記載されている場合があります。面接では三重創生ファンタジスタに関する質問をどんどんしてください。



詳しくは QR コードより、資格に関する説明動画をご覧ください。

年次	月	取得資格
2017	3	普通自動車第一種運転免許 取得
2018	1	TOEIC スコア 650 点 取得
2020	3	三重創生ファンタジスタ資格 取得見込

企業情報データベースへの登録

企業情報データベースは県内全高等教育機関の学生が閲覧できる、県内企業のみが掲載されているデータベースです。是非登録いただき、三重創生ファンタジスタの積極的な採用やCOC+事業の応援をお願いします。

企業情報データベース登録希望の場合はこちらへ

担当：三重大学学務部地域人材教育開発機構チーム
Mail：chiikijinzai@ab.mie-u.ac.jp
TEL：059-231-9902・9407



企業情報データベース

教育プログラムの特徴

三重大学の三重創生ファンタジスタ資格は、3つの分野（食と観光、次世代産業、医療・健康・福祉）に対して3つの科目群（地域志向科目群、地域実践交流科目群、地域イノベーション学科目群）を段階的に学ぶことによって地域で活躍できる地域人材が養成される仕組みになっています。3つの科目群は「知る」（再発見・再認識）、「学ぶ」（体験・経験を通して学ぶ）、「考える」（再構成・発信）で構成されており、地域への愛着を持ち、現場での体感を通して、柔軟な思考力が醸成された人材を養成していきます。

地域を深く学ぶ授業に加え、アクティブラーニングや現場実習等の主体性や協調性等を培う授業を多数用意したことで、社会人基礎力が養われます。

学生の学び

三重創生ファンタジスタになりたい学生は、自ら「三重創生ファンタジスタ資格認定副専攻コース」の履修を希望する『意向届』を提出し、自身が学びたい分野（食と観光、次世代産業、医療・健康・福祉）のいずれかを選択します。選択した分野の授業を3つの科目群から計12単位以上（地域志向科目群4単位以上、地域実践交流科目群2単位以上、地域イノベーション学科目群2単位以上）修得することで三重創生ファンタジスタになることができ、卒業と同時に認定されます。就職活動時は「三重創生ファンタジスタ資格取得見込証明書」が発行されます。

また、本学の大きな特徴として、初年次全学必修科目の「スタートアップセミナー」で地域に関するビデオ学習やグループワークを通して、必ず地域に触れる仕組みをとっています。そこで地域に深い関心を持った学生は、各種三重創生ファンタジスタ養成授業の履修や三重創生ファンタジスタクラブ等の地域活動を行う学生団体へ加入することで、高い意識を持った地域人材へと成長していきます。



県内企業採用担当者への一言

三重大学のこれまでの教育に加え、地域への深い関心や主体性・協調性等を醸成する「三重創生ファンタジスタ資格認定副専攻コース」を履修することで、更に社会での活躍が期待できる人材を養成する基盤を整えることができました。ぜひ採用面接時に学生へ三重創生ファンタジスタ資格での学びを質問してください。

連絡先

- 資格については
学務部地域人材教育開発機構チーム（TEL：059-231-9969 Mail：chiikijinzei@ab.mie-u.ac.jp）
- 採用については
学務部就職支援チーム（TEL：059-231-9654 Mail：syusyokikaku@ab.mie-u.ac.jp）

教育プログラムの特徴

四日市大学では、文部科学省「地(知)の拠点整備事業(大学COC事業)」に採択され、2014年度より、地域社会と連携し、地域を志向した教育・研究・社会貢献を強化する取り組みを進めてきました。本学の教育プログラムでは、地域の方に講師を務めていただいたり、地域を教材とした学びを深めていったりといった特徴がある学びを通じて、地域の課題等への認識を深め、地域貢献を志向する学生を育てています。

学生の学び

学生は、全学共通教育科目である「四日市学」や「地域社会の歴史」などの科目を通して、地域の歴史や文化、現在抱えている様々な課題などについて学んだり、「ボランティア活動」や「インターンシップ」などの特別科目を通して、地域で働いている人の仕事観や人生観を学んだり、専門教育科目である「コミュニティ論」「土壌学」「地域開発論」などの科目を通して、地域課題のための取組や手法・理論などについて学んだりすることができます。



県内企業採用担当者への一言

四日市大学は、「世界を見つめ地域を考える」のスローガンのもと、地域社会との関係を大切にし、地域を愛し地元の企業や自治体の役に立ちたいと志す人材を積極的に育成しています。この資格を取得した学生は、三重県内の歴史、文化、産業等の特徴を理解し、地域が抱える課題に対して深い関心を持っています。地元にも骨を埋める覚悟と地域への関心・愛着の強い本学の学生の採用を、ぜひご検討ください。

教育プログラムの特徴

四日市大学では、文部科学省「地(知)の拠点整備事業(大学COC事業)」に採択され、2014年度より、地域社会と連携し、地域を志向した教育・研究・社会貢献を強化する取り組みを進めてきました。こうした蓄積を活かし、2018年度からは、本学においても、三重大学で養成される三重創生ファンタジスタと同等の経験や能力を持つアドヴァンス資格も、取得できるようになりました。単なる机の上だけの学習にとどまらず、実際に地域の中で現状や課題を体験的に理解する授業や、地域の方々と協働して地域の食や観光について共に考えていく授業など、実践的な授業科目を多く用意し、課題解決に主体的に取り組んでいく力を養成しています。

学生の学び

ご当地グルメを活用した地域発信の現場に参画しそのマネジメントなどについても学ぶ「食とまちづくり」や、伊勢志摩地域のサービス産業の現場において実際にお客様のおもてなしに関わる業務を体験しながら学ぶ「オペレーション演習」、豊かな自然環境の保全とその活用による地域振興との両立に取り組む地域で実際に合宿しながら課題や解決策を考える「環境保全とツーリズム」など、三重県の産業の牽引役の一つとして期待される食や観光などについて、実践的に学んでいます。



県内企業採用担当者への一言

四日市大学は、「世界を見つめ地域を考える」のスローガンのもと、地域社会との関係を大切に、地域を愛し地元の企業や自治体の役に立ちたいと志す人材を積極的に育成しています。この資格を取得した学生には、三重県内の歴史、文化、産業等の特徴を理解し、地域が抱える課題に対して深い関心を持つのみならず、その課題の解決に主体的・積極的に取り組んでいく課題解決能力や提案力・コミュニケーション力などが期待できます。地元を骨を埋める覚悟と地域への関心・愛着の強い本学の学生の採用を、ぜひご検討ください。

連絡先

- 資格については
 教学課 (TEL : 059-365-6599 Mail : kyogaku@yokkaichi-u.ac.jp)
- 採用については
 キャリアサポート課 (TEL : 059-365-6721 Mail : csc@yokkaichi-u.ac.jp)

教育プログラムの特徴

皇學館大学では、伊勢志摩定住自立圏域の現況や課題について学び、地域の定住機能の新たなあり方を自らの課題として捉え、主体的に行動できる人材の育成を教育プログラムのねらいとしています。

授業や課外活動であるC L L活動での課題は、仮想の課題ではなく、伊勢志摩定住自立圏域のフィールドにある現実の課題を教材としているため、実践的な学びとなっていることに特徴があります。

学生の学び

伊勢志摩圏域で活躍する自治体職員の皆様を始め、関係団体の方をゲストスピーカーに迎え、資源や課題についてrespon（クリッカー）などを活用してアクティブに学びます。また、産業基本論や6次産業化実践論を学び、それを課題解決に応用するための地域インターンシップとしての実習科目を備えています。

県内企業採用担当者への一言

この資格は、地域のことを理解し、あわせて主体性や協働性（コンピテンシー）の基本的な能力が身につけていることを保証するものです。三重県内のいずれの高等教育機関で学んでも均質な能力となるよう相互にカリキュラムをチェックしています。ファンタジスタ（ベーシック）資格を有する学生の積極的な御採用をお願い申し上げます。



教育プログラムの特徴

皇學館大学では、伊勢志摩定住自立圏域の現況や課題について学び、地域の定住機能の新たなあり方を自らの課題として捉え、主体的に行動できる人材の育成を教育プログラムのねらいとしています。

ファンタジスタ資格の「食と観光」の分野で、伊勢志摩定住自立圏域のフィールドにある資源や課題について理解を深めるとともに、考え抜く力を身につけることを重視している点に特徴があります。アドヴァンスでは、リテラシーに加え、コンピテンシーの伸長に有効とされる実践的な取組みをプログラムに多く取り入れています。

学生の学び

伊勢志摩圏域で活躍する自治体職員の皆様を始め、関係団体の方をゲストスピーカーに迎え、資源や課題についてグループワークなどを活用してアクティブに学びます。また、産業基本論や6次産業化実践論を学び、それを課題解決に応用するための地域インターンシップとしての実習科目を備えています。また、ベーシックに加え、中級では学びを総合化する卒業論文（研究）へ接続する演習科目に到達目標を置く科目構成となっています。

県内企業採用担当者への一言

この資格は、地域のことを理解し、学術的な知識（リテラシー）とあわせて主体性や協働性（コンピテンシー）の実践的な能力が身につけていることを保証するものです。三重県内のいずれの高等教育機関で学んでも均質な能力となるよう相互にカリキュラムをチェックしています。アドヴァンス資格を有する学生の積極的な御採用をお願い申し上げます。

連絡先

- 資格及び採用については
皇學館大学教育開発センター地域課題学修支援室
(TEL : 0596-22-8542 Mail : coc@kogakkan-u.ac.jp)

教育プログラムの特徴

1年次に、三重県や、鈴鹿市の地域資源に関する広範な知識を身につけ、2年次以降は、フィールドワークや、実習を通じて、円滑なコミュニケーション能力や、社会で与えられた役割を、他者と協働で主体性をもって行動することができるカリキュラムとしました。

また、地元での起業を支援するカリキュラムにもなっています。



学生の学び

学生は「鈴鹿学」という科目をとおして、身近に活躍する地域の人々の仕事や人生観に触れ、自らの人生について考え、地域の魅力や課題に関する理解を深めます。また、「ボランティア活動」「インターンシップ」「キャリアデザイン/教育」という科目をとおして、自己の職業適性や将来設計について考える機会とします。

県内企業採用担当者への一言

鈴鹿大学・鈴鹿大学短期大学部では『誠実で信頼される人に』という建学の精神を柱に、学びを通して社会に貢献し続けることのできる大学を目指しています。幼児教育・保育、養護教育、栄養のプロフェッショナル、あるいは、グローバル化する地域社会の課題をビジネスや文化（理解力）で解決できる人材を養成しております。本学学生の採用をぜひご検討ください。

教育プログラムの特徴

本学の建学時から脈打つ「実社会に役立つ教育」をベースに伝統ある観光を学ぶ場としての蓄積をいかしています。1年次に、三重県や、鈴鹿市の地域資源に関する広範な知識を身につけ、2年次以降は、フィールドワークや、実習を通じて、円滑なコミュニケーション能力や、社会で与えられた役割を、他者と協働で主体性をもって行動することができるカリキュラムとしました。また、地元での起業を支援するカリキュラムにもなっている点が特徴となっています。

学生の学び

インターンシップやボランティア活動を通じて、地方創生のツールとしての幅広い分野の観光について実践的に学ぶことができます。



県内企業採用担当者への一言

鈴鹿大学・鈴鹿大学短期大学部では『誠実で信頼される人に』という建学の精神を柱に、学びを通して社会に貢献し続けることのできる大学を目指しています。幼児教育・保育、養護教育、栄養のプロフェッショナル、あるいは、グローバル化する地域社会の課題をビジネスや文化（理解力）で解決できる人材を養成しております。本学学生の採用をぜひご検討ください。

連絡先

- 資格については
鈴鹿大学総務課（TEL：059-372-3900 Mail：soumu@m.suzuka-iu.ac.jp）
- 採用については
鈴鹿大学入試広報キャリア課（TEL：059-372-3939 Mail：nyushi.u@m.suzuka-iu.ac.jp）

教育プログラムの特徴

三重県内の歴史、文化、産業等の特徴を理解し、地域が抱える課題（特に医療福祉に係る問題）に関心を持ち、能動的に取り組めるよう課題解決能力、コミュニケーション力、日本語表現力・プレゼンテーション力を養成できるプログラムにしました。

本学は、医療・福祉分野の学科を擁する医療・福祉スタッフ養成の総合大学であり、講義や演習を通して幅広い教養と常識を身につけ、様々な医療職種の観点から地域に係る課題を理解することができます。

学生の学び

学生は、医療福祉に関する教養と常識を学び、更には医療人底力実践（基礎Ⅰ、Ⅱ）では課題解決形式や実践的な学修を通じて地域が抱える課題を学び、コミュニケーション力、日本語表現力・プレゼンテーション力も含め総合的に学んでいきます。

県内企業採用担当者への一言

三重県が抱える医療福祉に関する問題を総合的に学び、その課題に能動的な姿勢で取り組むことができる本学学生の採用をぜひご検討ください。



教育プログラムの特徴

本資格では、三重県が特に重要視する「食と観光」「次世代産業」「医療・健康・福祉」の3つの分野のうち、本学では「医療・健康・福祉」分野における知識を有し、且つ三重県が抱える固有の課題に対して、他者と協働して解決に向けた方策を練ることができる人材を養成するプログラム（「医療人底力実践（展開）」「医療人底力実践（応用）」「チーム医療Ⅱ」「キャリアプランニング」）を用意しました。

本学は、医療・福祉分野の学科を擁する医療・福祉スタッフ養成の総合大学であり、特に本資格においては実践的な演習を通して、様々な医療職種の観点から地域に係る課題を理解する力を身に付けていきます。

学生の学び

「医療人底力実践（展開）」では、机上模擬事例課題に多くの学科の学生と共に取り組んで解決策を提案し、講義と演習（ワーク）を通して多職種連携（チーム医療）の意識や必要性、そのための技術を習得します。「医療人底力実践（応用）」では、医療人底力教育、各学科関連科目や実習での学びを統合し、医療・福祉現場実習を通して実際の事例課題に複数学科の学生と共に取り組み、問題解決策を提案し発表します。各自の専門性を高め多職種の視界を深めるとともに、課題に取り組む姿勢を学びます。「チーム医療Ⅱ」は三重大学医学部医学科、看護学科と合同で実施する慢性疼痛養成プログラムのアクティブラーニング型の集中授業ですが、痛みを訴え、治療の難しい患者に対して、チーム医療をどのように展開するか体験型シミュレーションを通じて学びます。「キャリアプランニング」では、学生自身がそれぞれの人生を振り返り、将来（県内における就労を含めて）について考えます。

県内企業採用担当者への一言

三重県が抱える医療・福祉に関する問題を総合的に学び、本学が全学を挙げて取り組んでいる医療人底力教育を通して4つの底力（前に踏み出す力、考え抜く力、感じ取る力、コミュニケーション力）を備えた人材の育成に努めております。今後も、病院・施設・企業の皆様からご指導をいただき、保健・医療・福祉の現場からのご期待に沿える人材の育成に努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



連絡先

- 資格については
千代崎キャンパス・教務課（TEL：059-340-0335 Mail：gaku@suzuka-u.ac.jp）
白子キャンパス・白子教務課（TEL：059-340-0550
- 採用については
千代崎キャンパス・就職・キャリア支援課（TEL：059-383-7500 Mail：gaku@suzuka-u.ac.jp）
白子キャンパス・白子学生・就職課（TEL：059-340-0550

教育プログラムの特徴

人々の健康な暮らしを支える看護には、地域での暮らしとその背景にある文化を理解することが大切です。本学では、三重県の地域事情や健康課題を楽しく探求するとともに、看護職として働くこと・学ぶことの意味を考えるプログラムを提供します。具体的には、三重県の地域特性や医療サービスなどの知識を学び、健康づくりプログラムの検討や作成に取り組みます。さらに県内で活躍する看護職の体験談を通して、三重県の看護の実際を知ることができます。

学生の学び

「行政と医療政策」「運動処方論」という科目をとおして、三重県の地域特性や健康づくり対策を学び、「キャリアデザイン」では、現場で活躍する看護職の話聞き、自分の将来像を描きます。各科目は演習・グループ活動を取り入れ、学生の主体的な学修を促します。グループワークを通して調整能力やコミュニケーション能力を身につけることができます。

県内企業採用担当者への一言

三重県立看護大学は三重県の看護の質向上の拠点です。看護師・保健師国家試験受験資格に要するカリキュラムを学ぶだけでなく、三重創生ファンタジスタ（ベーシック）資格を持った学生は、三重県の地域性や文化に魅力を感じ、主体的に地域の健康課題に取り組む姿勢を身につけています。三重県の看護のリーダーとして活躍することが期待されます。



連絡先

●資格及び採用については

三重県立看護大学 教務学生課 (TEL : 059-233-5603 Mail : kyomu@mcn.ac.jp)

教育プログラムの特徴

現代医療における人々に寄り添い健康への支援をおこなう看護では、臨床(病院における治療)と退院後の地域医療を結ぶケアが重要です。三重創生ファンタジスタ(ベーシック)では、地域における医療問題を深く意識し、臨床現場から地域での療養生活をよりQOLを意識したケアを考える機会を提供します。臨床での看護をより地域での生活をつなぐ看護を実践すること、地域で生活する人々に寄り添いそれらのケアを深める看護職として働くこと考えるプログラムを提供します。

臨床における看護実践を深く学び、地域における看護において退院後の療養生活で何が重要なのか、そのケア実践を通してより深く学びます。

学生の学び

「地域看護学概論」「公衆衛生学」「在宅看護実習」という科目をとおして、地域のケアとして何が求められているのか、在宅における看護実践を通して地域での療養生活を考え、実践することを学びます。

県内企業採用担当者への一言

本学ではこの資格取得者は、三重県における医療問題も含めて、総合的に看護・保健を学んでおります。地域の抱える課題を理解し、地域貢献に対する意識の高い本学の学生の採用をぜひご検討ください。



連絡先

●資格及び採用については

四日市看護医療大学 教学課 (TEL : 059-340-0703 Mail : kyogaku@y-nm.ac.jp)

教育プログラムの特徴

三重県内の様々な課題に関する知識を獲得するとともに、実習・体験型やPBL型の講義科目を取り入れ、コミュニケーション能力、課題解決能力を養成できるプログラムです。学生は2年間を通して、三重県の歴史や自然に親しみ、自治体の仕組みや産業の特徴などを広く学ぶことで、地域が抱える課題への理解を深めます。

学生の学び

本学の学生は、「地域史」や「地域政策論」という科目をとおして、三重県の市町の歴史や文化、各地域が現在抱えている様々な課題について学び、「キャリア形成セミナー」という科目をとおして、県内で活躍する講師たちの仕事や人生観に触れ、「農林体験セミナー」や「食と観光実践」、「次世代産業実践」などの科目をとおして、実習・体験型の学習により、三重県の自然や特産物に対する理解を深めています。

県内企業採用担当者への一言

三重県内の歴史や文化、まちづくりや産業構造の特徴を積極的に学び、地域の抱える課題を理解し、地域貢献に対する意識の高い本学の学生の採用をぜひご検討ください。



連絡先

●資格及び採用については

三重短期大学 学生部 (TEL : 059-232-2341 Mail : 232-2341-gakusei@city.tsu.lg.jp)

教育プログラムの特徴

将来どのような職業に就いても求められる汎用的能力とビジネス現場で求められる専門知識の修得を目指すプログラムです。卒業後の進路から将来のライフスタイルに至る幅広いキャリアデザインを描く力や、経験や体験を通して前に踏み出す力を身につけるとともに、三重県内の様々な課題に関する知識や、広くビジネスに関わるための専門的な知識を学びます。

また、地域に貢献できる保育者や介護福祉士を養成する教育プログラムにおいては、信頼される専門職に求められる心・技・体・知を育みます。

学生の学び

「キャリアガイダンス」「キャリアデザインⅠ・Ⅱ」により、就職活動の進め方や短・中・長期間キャリアをデザインする力の修得を身につけ、「社会体験学習・実習」「ボランティア実践Ⅰ・Ⅱ」により、実際に働くことやボランティア活動の体験によって自らの課題を発見します。さらに、「地域産業論」「くらしと環境」によって三重県内の課題について学び、「流通論」「マーケティング論」によって、ビジネスで必要な専門的な知識を習得します。

保育者及び介護福祉士を目指す学生は、協力いただく県内各施設において、それぞれ5期、3期にわたる充実した実習を通して専門職としての基盤を培います。

県内企業採用担当者への一言

やわらか心を携えた本学のほとんど全ての学生は、県内の企業等で力いっぱい働いて、地域社会に貢献したいという強い志を抱いています。この「たかたん魂」を、ぜひ貴方の職場に！

※「やわらか心」＝全ての人を尊重し、その個性・価値観を受け入れることのできる、和らいだおらかな心のこと



講師とボランティア学生紹介



受講風景



ボランティア学生サポート風景

連絡先

- 資格については
高田短期大学（代表）（TEL：059-232-2310 Mail：gakumu@takada-jc.ac.jp）
- 採用については
キャリア支援センター（TEL:059-253-7000 Mail：shinro@takada-jc.ac.jp）

教育プログラムの特徴

創造性豊かな実践的エンジニアとして活躍するための基礎知識、広い視野からの問題把握と価値判断、問題解決能力を身に付け、地域の発展に貢献のできる人材の育成をめざした教育プログラムが特徴です。

自らがテーマを設定しその課題に取り組む過程で創造性や問題解決能力を身に付けることを目的として開講されている「創造工学」や「課題研究」、「創造工学演習」等が教育プログラムの中心です。また、実社会における技術者としての役割を体験するための県内企業に限定したインターンシップや、県内企業との共同研究を通して実施する卒業研究も資格取得対象科目となっています。

学生の学び

学生は「創造工学」や「課題研究」、「創造工学演習」を実施する中で、三重県に深く関連したテーマを課題として設定し学習や調査研究するほか、三重県内企業でのインターンシップにより三重県の魅力についてより一層の理解を深めます。また三重県が推進する航空機産業の推進やその取り組みについて、PBL科目の「次世代産業」や特別講義を通じて学び、地域の発展に貢献できるような職業の選択を意識するようになります。

県内企業採用担当者への一言

この資格を持つ学生は、三重県の良さを深く理解し、三重県の一層の発展のために三重県での就職を希望する将来の有望なエンジニアの卵です。この資格を有した学生が御社への就職を希望した場合には、ぜひ積極的な採用をご検討ください。



連絡先

- 資格及び採用については
鈴鹿工業高等専門学校 学生課 教務係
(TEL : 059-368-1731 Mail : kyoumu@jim.suzuka-ct.ac.jp)

教育プログラムの特徴

地域を題材としたPBLや県内企業でのインターンシップを通じて、地域が抱える問題に関心を持ち、能動的に取り組むことを通じて、三重県内の歴史、文化、産業等の特徴を理解し、課題解決能力、提案力、コミュニケーション能力を養成できるプログラムにしました。

全学生がPBLに参加し、4年次のインターンシップを通じて概要を理解し、5年次以降は県内企業から高度な技術や知識を教授できるカリキュラムとしました。

学生の学び

全学生が地域の課題解決をテーマにPBLに取り組む事で、自らの技術・知識を高度化させることはもちろん、能動的に三重県の課題や産業について理解を深めていきます。また、企業からの講師を招いた専門科目により、最先端の技術、課題解決能力、提案力、コミュニケーション能力を身につけることができます。

県内企業採用担当者への一言

この資格は、三重県に特化した内容を学ぶだけでなく、クラウドや組込みシステムなどの高度な専門技術を習得できるため、日本や世界に通用する技術者を育成します。地域の課題にも向き合うことのできる本校の学生の採用をぜひご検討ください。



連絡先

- 資格及び採用については
鳥羽商船高等専門学校 学生課 教務係
(TEL : 0599-25-8032 Mail : gakusei-kyomu@toba-cmt.ac.jp)

三重創生ファンタジスタ（エキスパート）資格

エキスパート資格は、アドヴァンス資格（前述参照）を取得した人材が、更に地域活動での実践を通して深く地域や三重県が抱える課題に対して学んだ際に付与する資格です。2021年度以降にエキスパート資格取得者を輩出予定であり、次のような人材を育成します。

エキスパート資格の人材像

高度な社会人基礎力を備え、地域課題の解決に主導的に取り組み、地域イノベーションを創出することが出来る人材。

アドヴァンス資格を取得あるいは取得見込みの学生のみが目指せる資格であり、地域活動の実践等、深く地域について主体的に学んだことに加え、高等教育機関からの推薦、高等教育機関教職員及び産業界関係者での審査を経て認定されます。

《資格認定のイメージ》



エキスパート資格に認定された学生は、教育プログラムでの十分な知識や体験に加え、**地域に関する種々活動が養成機関により認められた主体性等が高い人材であり、地域のリーダーとして活躍が期待される人材です。**

Memo

A series of horizontal dashed lines for writing.



お問い合わせ先

三重大学地域人材教育開発機構

Organization for the Development of Higher Education and Regional Human Resources
〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577 三重大学総合研究棟II 3階 地域人材教育開発機構子一ム事務室
TEL: 059-231-9940 FAX: 059-231-2354 mail: jimmu@cocpls.mie-u.ac.jp
<http://www.cocpls.mie-u.ac.jp/>

